

METTS NEWSLETTER

教職課程センター・地域学校教育センター

特集 教職課程センターFD 研修

2024 年度第 1 回 教職課程センターFD 研修ワークショップを実施

12 月 16 日、教職課程センターは「英語教師のための生成 AI・ICT 活用法」というテーマで今年度 1 回目の FD 研修ワークショップを開催しました。講師として、神田外語大学講師の川田牧人氏をお招きしました。研修の目的は、生成 AI の有効活用を求められる現代において、Chat GPT など ICT を使った次世代型英語指導法について理解を深め、実際に活用できるようにすることです。

当日は、教職課程センターの教員 6 人と教職課程履修学生の合計約 80 人が参加しました。今回のワークショップでは、講師の川田氏から事前に資料をデータで送っていただき、参加者が予習できる反転授業のようなスタイルで行われました。チャット GPT やオンラインクイズなど ICT を使った次世代型の指導法について参加者が実際に自分で AI を活用する機会がたくさん設けてあり、英米語学科の学生以外にも役立つ内容となりました。



<参加した学生の感想>

○来年度学校で働く上で参考になる点が多く、活かしていきたいと思うことがたくさんありました。
○英語教育での ICT 活用についての卒業論文を書いているので、たくさん吸収することができました。今日、自分自身が実際にやって楽しかったことを、来年 4 月から活用していこうと思います。

東京都公立学校教員採用説明会

12 月 23 日の 6 限に、東京都公立学校教員採用説明会を実施しました。今年も 2 部構成とし、第 1 部を東京都教育庁人事部選考課からの説明、第 2 部を東京都教員採用試験合格者による報告とし、教職課程を履修する 2・3 年生のうち 13 人の学生が参加しました。

第 1 部では、講師として東京都教育庁人事部選考課の宅間竜大課長代理をお招きし、教員の魅力や研修制度、働き方改革、給与等待遇、研修制度、教員採用試験のあらましなどについて説明していただきました。

第 2 部では、東京都教員採用試験に合格した日本語学科 4 年鈴木凜果さん、英米語学科 4 年池内夏美さん、吉澤亜門さんが、教員になろうと決断したきっかけや時期、受験準備を始めた時期、勉強時間や内容、実際に受験して気付いたこと、METTS のサポート等、各自が行った様々な取組について、体験談とともに分かりやすく丁寧に伝えてくれました。



足立区中学生異文化交流会 足立区立花畑中学校

12月13日、本学と足立区との教育連携協定事業の一環として、本学の留学生12人が足立区立花畑中学校で中学2年生98人と英語による異文化交流会に参加しました。今回参加した12人の留学生は、韓国、中国、ドイツ、ドミニカ共和国、フィリピン、ベトナム、ペルーの計7か国出身です。教職課程センター・地域学校教育センターから金子義隆教授と石鍋浩教授が引率しました。

留学生は、3時間目と4時間目の英語の授業に参加し、中学生の5、6人一組のグループに一人ずつ加わり、持参してきた写真などを使って自己紹介と自国の文化や世界遺産（例：中国の万里の長城やドミニカ共和国の伝統料理）の紹介をしました。中学生からたくさんの質問があり、英語でのコミュニケーションを楽しみました。



＜参加した中学生の感想＞

○交流学习はとても難しかったけれど、留学生の方が教えてくれた世界遺産に興味をもてました。また、好きなものが一緒だった時に共感しあえてすごく楽しかったです。そして、この授業で英語をもっと話せるようになりたいと思いました。

○外国人とコミュニケーションをとるには、英語が話せるだけでなく、笑顔や相槌も必要だと改めて思いました。もっと英語を得意になって外国人といろいろな会話してみたいです。

足立区教員宿泊研修

12月26日から27日に、本学と足立区の教育連携協定事業の一環として、足立区立小学校の先生方を対象に、本学の勝浦セミナーハウスにて宿泊研修会を開催しました。研修会には、足立区小学校英語教育研究会の先生方6人と足立区小学校英語専科教員連絡会の先生方5人、足立区教育委員会の職員5人、本学教職課程センターの石鍋浩教授の計17人が参加しました。

初日は、開講式と石鍋教授による「今、求められる英語教育」についての講義の後、2つの分科会に分かれて、公開授業に向けた単元指導計画案・指導略案の作成と、翌日の模擬授業に向けた準備等を行いました。

2日目は、『言語活動』を中心に据えた単元計画を基に具体的指導の実践」として、2つの分科会がそれぞれ模擬授業を行いました。その後の協議では、よりよい授業づくりのために、具体的かつ実践的な視点での積極的な意見交換がありました。

参加した先生方からは「この研修で学んだことを今後の授業づくりに活かしていきたい」「公開授業では研修で学んだことを活かして良い授業をしたい」などの声がありました。2024年の仕事納めにふさわしい2日間となりました。



アゴラ活用状況(人)	
12月合計	633
2018年度からのべ数	69,089